

再生

もし私がああ世へ、唯一冊の本を持って行くとしたら、恐らくは「契縁録」を選ぶでしょう。何となれば、それは二度とないこの世において、私という一つの魂が、縁あつて巡り会い知り合つた人々の自伝の最小のミニ版だからです。

森信三先生一語千鈞より



人生二度  
なし

不尽

# 父親 人間学 入門

森 信三先生 講述

実践人福岡仁風読書会 第88回 5月11日(土)  
場所：こしき仁風庵

(実践人の家の会員であればどこでも参加できます。  
(参加費無料) 詳細は、世話人へお問い合わせください。

## 四 仕事に賭ける

―父として・人間として―

### 男・女の相違

「仕事」について申すまえに、この世における男女の受けもち分担の相違について申したいと思えます。戦後わが国の社会では「男女の同権」の思想が大きく取りあげられた結果、ともすれば男・女間の相違を無視し、または軽視する風潮が今なお尾をひいているということは、真に憂うべき事態であります。戦後、かのマッカーサーによる占領政策の一環として「男女同権」を打ち出したのは、主として法律上男女が「同一資格」たることを明らかにしたものであつて、それを法律的に確立したわけでありませぬ。しかるに男女の人格的平等ということとは、勿論その正しいことは申すまでもありませんが、しかし問題はそれだけに留まらないで、さらに男女両性の分担というか、受け持ちまでも同一であるかの様な錯覚を生じ、そのために今や女性の間に、その錯覚が次第に氾濫しつつある状態であります。

もともと男性の役割というものは、原始の自然原型遡つて考えてみますと、世間に出て男性と角逐しつつ妻子を養う物資を手に入れることがその主たる任務であり、これに反して女性の方は、子どもを生み、はぐくみ育てるのがその任務であります。

ですから、男性にとつて一ばん大切なことは、自分の「職分」に対する自覚と、その取り組みの真剣さということであり、また女性の側にあつては、子どもを生み、かつわが子をリッパに教育するということでもあります。

### 職分の意義

ここぞわたくしは、職業と申すべきところを職分と申しましたが、これには多少深い意味をこめてでありまして、これについては後ほど申すこと

にいたします。ところでこの職業というものは、(一)衣食の資を得る手段・方法である上に、(二)人間は自己の職業を通して世のために貢献し、(三)かつ自分なりの天分や個性を発揮するという三大意義を持つものであります。この第三の点については、現在の社会の実情から見ると、必ずしも現在の職業が自分の個性を発揮するには不向きだと思いつつ、やむを得ず現在の仕事をつづけている――という人も、かなりの程度にあらうかと思われませぬ。

そのうち第一の、職業によつて衣食の資を得、それによつて家族の生活を交えてゆくということは、前にも申したように、男性としては、さしあたり何よりも大事な第一に根本的義務と申してよいでしょう。ですから男子としては、何よりも先ず家族の生活を支える義務があるわけで、もしそれがイヤだったら、最初から結婚などすべきではないからであります。たとえば、カトリック教では、今日でも「神父」と呼ばれる人には、独身制が厳しく守られておりますが、それは結婚して家族をもちますと、自分の家族を食わしてゆくために、宗教者としての奉仕生活に純一たり得なくなることから生じた制度といつてよいでしょう。仏教においても、古来独身性が守られてきたのですが、それがしだいに崩れて来たのを見て、大胆に肉食妻帯を叫んだのが親鸞であります。しかしながら、禅宗では最近まで、この独身制が守られて来ましたが、現在では独身を守っている人は非常に少なくなり、それと共に、民衆に対する宗教家の権威も、しだいに低下しつつあるのが現状であります。

以上、やや脇路に外れたかの感じがいたしますが、とにかく男子は一たん結婚した以上は、妻子を養う義務を生じ、結局職業に従事することによつて、家族を

扶養することが出来るだけでなく、さらに自己の職業を通して社会生活に参加し、社会のために尽くすことができるわけであります。

### 職業天職観

ところで人間社会の巨大な仕組みを考える時、わたくしは西洋の卓れた思想家たちが、職業の意義を重視して来たことに対して、深い敬意を払わずにはいられないのであります。それというのも西洋では、職業というコトバの原意はVocation(英)であつて、「使命」とか、さらには神による「召命」という意味であります。すなわち西洋の社会では、職業とは人間が神から命じられたものという考え方が、その根底にあるのであります。こうした深い職業観は、わが国の現状では、そのままには当てはまらない部分があるにしても、十分に敬意を払わずにはいられないのであります。先にわたくしが職業というべきところを、特に職分と申したゆえんであります。

このように職業というものが、その根源においては神につながるという考え方は、人によつては多少古いと思う人もあろうかと思いますが、しかしわたくしは、そこには実に深い永遠の真理のあることを信じて疑わないのであります。同時に、われわれ人間がその個性を發揮するには、いつ如何なる時代にあつても、結局は各自の職業を通してする他なく、それはいわば永遠の真理であつて、人は職業以外の道によつて、その個性を發揮するということは、ほとんど不可能に近いとさえ言えるほどであります。

### 仕事と立腰

随つて男性は、自己の職分に全力を傾注すべきであります。言いかえますと、自分の仕事に全生命を賭けるべきであります。それゆえ仕事を、正当な理由なくして休んだり怠けたりすることは、人間としても、また男性としても、大いに恥ずべきことであります。

それゆえ官公庁職と民間企業とを問わず、ビジネスマン社会において欠勤・遅刻・早退が厳しくチェックされるのは当然で、このようでは人間社会の落伍者となることでしょう。

さて「仕事」に取組む態度の問題ですが、第一には何としても肝要なのは本気

ということ、また積極的態度ともいえましょう。第二は集中統一、第三は耐久持続ということが問われると思つてあります。しかもビジネスマン社会にあつては、単にそれだけではなく、方法なり結果がつねに問題となるわけであります。

仕事に取り組む方法論としては、①仕事の大小、軽重をよく認識し、仕事の手順をまちがえないこと、とりわけ小事を軽んじないことが大事であります。②出来るだけ迅速にして、しかも正確を期するよう努めること。③つねに問題意識をもち、仕事の処理に関する創意工夫を怠らないこと。④他との協調・協力を惜しまないこと。⑤さらに結実の成果をあげることは必然であり、つねに会社なり、組織体への貢献度の如何が問われるわけであります。

以上挙げて来た仕事の条件の他にも、さらに複雑多岐にわたる人間関係がありますので、大へんといえれば実に大へんなわけであります。洞察力と企画力と行動力をつねに回転せねばならぬからで、少なくとも仕事に賭けるビジネスマンにとつては、心・身の中心軸をよほど強じんしておかないと、その全力回転には耐えられなくなることでもあります。

時を守り  
場を清め  
礼を正す  
不尽

第三章 本物の豊かさを求めて

常識、良識を取り戻す

日本の民主主義は買つて主義になる



どなたの言葉かは忘れましたが、三十年くらい前に、「日本の民主主義は、いずれ買つて主義になる」とおっしゃった方がありました。

いまの日本を見ると、残念ながらその言葉どおりの国になってしまったという印象をもたざるを得ません。法律には反していないからともしっかりしい理屈をつけて、周囲の迷惑も省みず自分勝手な振る舞いを平然と繰り返す人が増えました。

法律といつてもすべてを網羅することは不可能ですから、その隙間をついた行為に関しては当然、法で裁くことはできません。

私のように学のない人間にはとても真似のできないことですが、法の隙間をたくみについて違法ストレスのころをうまく渡っていくような生き方をする人、さらには、仮に法を犯しても、人に知られさえしなければ犯罪にはならないというような人が増えています。

高い学歴を得て、社会的に重要な地位に就いている人の中にも、そういう行為をする人が見受けられることは、誠に嘆かわしいことです。

法律や規則は、どんなにきめ細かくつくっても隙間ができるものです。

その隙間を埋めてきたのが、常識・良識だと私は思います。

日本人も半世紀くらい前までは、法律など知らなくても、法律より遥かに遠いところで自らを律して生きる人が数多くいたように思います。私たちはいま一度こうした姿勢を取り戻さなければならぬとおもいます。

当たり前ではないことを当たり前にしていないか

法律の隙間をつくるような生き方をしている、人生も事業も決して全うすることはありません。一時的にうまくいったように見えても、すぐに行き詰まり、破綻を迎えてしまうことはいくらでもありません。

会社の提供するサービスには、プラス面のサービスとマイナス面のサービスがあります。プラス面のサービスは人様には喜ばれるサービスで、それを行ってお礼をいわれるたびに、信頼が積み重なっていきます。信頼は決して一度には増えず、一つずつ積み重なっていくものです。また、積み重なっているという実感がなかなかもちにくいものでもあります。

これは逆のマイナス面のサービスは、せっかく積み重ねてきた信頼を裏切るような行為です。マイナス面のサービスによって信頼が損なわれる時には、ただの引き算ではなく、かけ算で損なわれていきます。したがって、過去に積み上げた信頼が大きければ大きいほど、マイナスが大きくなります。事業を長く営んでいく上では、信頼や期待を裏切らないということが最も大事な条件なのです。

無知、未熟であるがゆえに犯してしまった過ちはカバーできます。

日本一きれいな博多駅・福岡の街に！

第 364 回

# 博多駅 早朝清掃

毎月 **8** 日 午前6時15分～

【第一回】平成5年12月8日開催

福岡実践人・JR九州博多駅  
精華女子高等学校・福岡掃除に学ぶ会

 ハウスマイト



第366回 博多駅早朝清掃

女子高生が進行役に！！

5月8日(水曜日)

47名参加



第366回、博多駅早朝清掃の進行役に精華女子高等学校の生徒さんが加わりました。前に出ることを女子高生自ら教頭先生に許可を取りに来ました。と教頭先生から電話を受け胸が熱くなりました。 けさえもん 拝



2024/05/08



朝会前のミーティング

2024/05/08



お掃除の歌を合唱

2024/05/08



太志塾のO代表

2024/05/08



精華女子の三人娘

2024/05/08



精華女子の教頭先生



# 四国88ヶ所霊場めぐり(逆打ち)満願

令和6年4月26日福岡出発～令和6年5月4日福岡戻り2600kmの旅でした!!



お遍路道中に奇跡の遭遇者



2024年は「閏年の逆打ち」の年です

四国八十八ヶ所の札所を1番から時計回りにまわることを「順打ち」、88番から反時計回りにまわることを「逆打ち」と言います。2016年に初回、今回二度目の逆打ちめぐりです。

## 大窪寺 (おおくぼじ)

御真言: おん ころころ せんだり まとうぎ そわか



## 八栗寺 (やぐりじ)

御真言: おん ありきや そわか



## 善通寺 (ぜんつうじ)

御真言: おん ころころ せんだり まとうぎ そわか



## 雲辺寺 (うんべんじ)

御真言: おん ばさらたらま きりく



## 岩屋寺 (いわやじ)

御真言: のうまく せんまんた ぼざらだん せんだ まからしやだ そわかや うんたらた かんまん



## 石手寺 (いしてじ)

御真言: おん ころころ せんだり まとうぎ そわか



## 延命寺 (えんめいじ)

御真言: のうまく せんまんた ぼざらだん せんだ まからしやだ そわかや うんたらた かんまん



## 横峰寺 (よこみねじ)

御真言: おん あびらうんけん ぼざら だとぼん



## 清滝寺 (きよたきじ)

御真言: おん ころころ せんだり まとうぎ そわか



## 大日寺 (だいにちじ)

御真言: おん ぼざら だとぼん



## 津照寺 (しんしょうじ)

御真言: おん かかか さんまえい そわか



## 最御崎寺 (むすみさきじ)

御真言: のうぼう あきやしや きやらぼや おん ありきや まりぼり そわか



## 霊山寺 (りょうざんじ)

御真言: のうまく せんまんた ぼざらだん ぼく



## 安楽寺 (あんらくじ)

御真言: おん ころころ せんだり まとうぎ そわか



## 焼山寺 (しょうざんじ)

御真言: のうぼう あきやしや きやらぼや おん ありきや まりぼり そわか



## 太龍寺 (たいりゅうじ)

御真言: のうぼう あきやしや きやらぼや おん ありきや まりぼり そわか



平成3年に四国霊場巡りのご縁を頂いて以降、世界平和・国家鎮守・災害復興を願い十数回の霊場巡りを行ってきました。2016年に8歳の息子と家族三人で8泊9日の車中泊でお参り(逆打ち)して以降、二度目の逆打ちが叶いました。

今回の霊場巡りは、お掃除道に関わる皆様の家内安全・健康と掃除道の永久不滅を祈願させていただきました。弘法大師とめぐってお遍路道はひたすら無の境地、空気・樹木の香り・鳥の囀り、出会ったかたとの会話も楽しみました。外国人の歩き遍路の多さに時代の移り変わりを感じました。 同行二人 富吉袈裟右衛門 拝

～古き良き時代の日本再生～

# とんぼろ

Instagram



@RAKUNOUJIN1962

＝ ＝ ＝ 心を耕し、生を拓く ＝ ＝ ＝



トンボロを背に長目の浜海岸清掃：九州大学の先生学生さんが9名参加



# とんぼろ掃除に学ぶ会／薩摩川内市 in長目の浜

## 第16回 長目の浜海岸清掃 《楽農人／とんぼろ海掃隊》



後援



2024/05/11



2024/05/11



2024/05/11



2024/05/11





# 楽農人放浪記 027

## こしき島農業再生／鹿児島県薩摩川内市





## こしき島農業再生／鹿児島県薩摩川内市

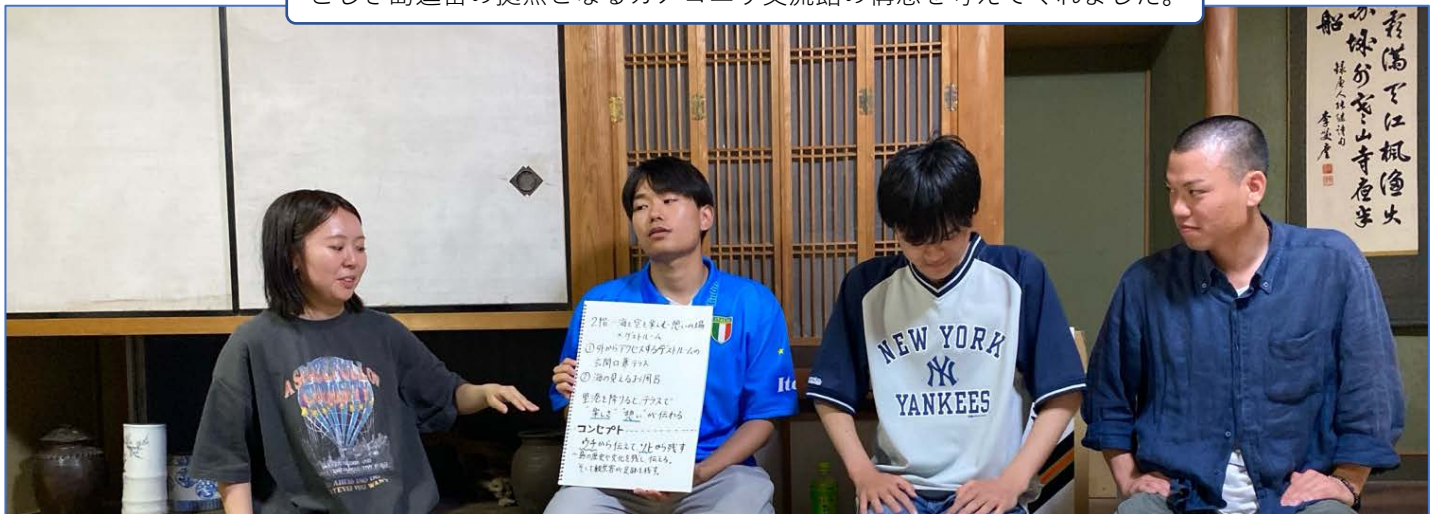


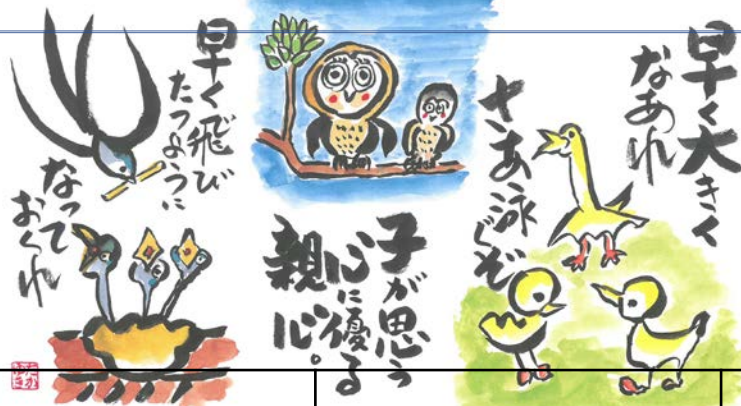
2024/05/11

こしき仁風庵で大学生ときびなご交流会



こしき島逗留の拠点となるカノコヨリ交流館の構想を考えてくれました。





	6月						7月						8月				
日	1	2	8	16	22	29	7	8	14	14	19	27	28	3	4	8	24
曜	土	日	土	日	土	土	日	月	日	日	金	土	日	土	日	木	土
行事活動名	福岡空港ミリオン清掃73回	戒壇院早朝作務 第12回	博多駅早朝清掃 第367回	駒場高等学校トイレ掃除大会	論語と掃除講演 木南一志氏	長目の浜海岸清掃 第17回	戒壇院早朝作務 第13回	博多駅早朝清掃 第368回	長目の浜海岸清掃 第18回	トンボ口海掃隊会年次大会	講演「実践あつてこそ磨かれる人間力」	福岡空港ミリオン清掃74回	「論語と掃除」出版記念交流会	福岡空港ミリオン清掃75回	戒壇院早朝作務 第15回	博多駅早朝清掃 第369回	長目の浜海岸清掃 第19回
場所	福岡空港周辺	太宰府市戒壇院境内	博多駅博多口	都立駒場高等学校	大阪市立中央会館	鹿児島県薩摩川内市	太宰府市戒壇院境内	博多駅博多口	鹿児島県薩摩川内市	里町公民館	竹乃屋 東比恵本店	福岡空港周辺	難波市民学習センター	福岡空港周辺	太宰府市戒壇院境内	博多駅博多口	鹿児島県薩摩川内市
開始時刻		6時30分	6時15分	7時20分	13時	6時30分	6時30分	6時15分	6時30分	11時	18時		17時	6時30分	6時15分	6時30分	
運営団体	福岡掃除に学ぶ会	太宰府作務に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会	日本を美しくする会 関東ブロック	NPO法人論語普及会	楽農人 とんぼろ海掃隊	太宰府作務に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会	楽農人 とんぼろ海掃隊	楽農人 とんぼろ海掃隊	一社) 太志塾	福岡掃除に学ぶ会	大阪洗心読書会	福岡掃除に学ぶ会	太宰府作務に学ぶ会	福岡掃除に学ぶ会	楽農人 とんぼろ海掃隊

上記行事予定表は、富吉の参加する予定を掲載させていただいています。その他、活動しているお掃除実践もごさいますので、事務局にお問い合わせください。

発行人(編集人)富吉 袈裟右衛門

◇NPO法人福岡実践人 福岡掃除に学ぶ会

Lineグループ運営:福岡清爽クラブ

◇福岡仁風読書会

◇NPO法人楽農人 とんぼろ海掃隊

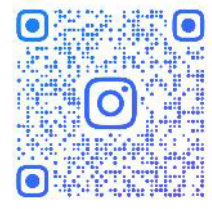
〈合同事務局〉〒811-2247

福岡県糟屋郡志免町向ヶ丘2丁目4番3号 ≪仁風庵≫

TEL 092-931-8155 FAX 092-931-8120

E-mail fukusoukai@souji.link (掃除)

こしき仁風庵:鹿児島県薩摩川内市里町里90番地



@F\_JISSENJIN



「再生」に掲載している写真は、富吉が撮影・管理しています。必要な方は事務局までご連絡ください。

再生六月号

令和六年六月八日発行

(毎月一回八日発行)

創刊

平成二十八年九月一日

発行人

富吉袈裟右衛門